

三幸タクシー・ラジオCM

～ユニバーサルタクシー編～



中村その子ゼミナール3年

杉本 俊樹

宮崎 拓也

関 裕介

曾我 陸

クライアント説明 三幸タクシーグループ

- 西東京市を中心として営業するユニバーサルタクシーの会社。
- ホームヘルパー2級を持つ乗務員が介助タクシーを運転し、利用者にきめ細やかな対応＝ユニバーサルタクシー他社との差別化を図る。
- 地域に密着した経営で、地元の顧客やコミュニティとのつながりを大切にしている。
- 運転手は地域の地理や動向に詳しく、お客様が安心して利用できる。＝「街の相談役」

ユニバーサルタクシーとは？

- 高齢者の方、体が不自由な方など、通常のタクシーを気軽に利用しにくい方でも、安心して利用できるタクシー。
- 買い物・送迎・緊急時など様々なシーンで活躍。
- 介助タクシーとも言う。



町田社長・取材風景

- 2012年
9月20日
三幸自動車の
町田社長を直接取材
- 企業理念、経営方針、
CMコンセプト、
アピールしたい点
などを聞く。



ラジオCM・クライアントの要望

- 三幸自動車の「ユニバーサルタクシー」の信頼性、利便性を60秒ラジオCMで新規利用者に訴求する。
- 三幸タクシーが信頼に足るノウハウを持っていることをアピールする。
- 西東京市近郊の具体的な名前をCM中に入れる。
- 大学生が共感してくれる作品を、大学生視点で作ってほしい。

全力UNIらじお

- FM西東京にて毎月末、夜9時から放送中
キャッチフレーズ：「学生の学生による
学生のためのラジオ」
- FM西東京は西東京市、田無市近郊が放送
受信範囲のコミュニティラジオ局

この番組中のCMで流し
て頂くことに！！

ラジオCM録音風景

- 2012年11月25日、FM西東京のスタジオにて、録音作業に参加。



CM作成にあたり重視したい点

- 1 介助タクシーの存在とその意義
- 2 きめ細やかなサービスと親切丁寧な対応力
- 3 迅速な対応、地域密着
- 4 利用シーンのイメージ化
- 5 信頼性の高さのアピール

60秒ラジオCM台本

大学生：おじいちゃん、おばあちゃん、この前井の頭公園に行ってみたくて言ってきたから連れて行ってあげたいなあ。気軽に出かけられる方法が、何かあるといいんだけど。パソコンで調べてみよう。

SE：(キーボードを打つ音)

大学生：三幸自動車の介助タクシーか。ホームヘルパーの資格を持ったドライバーが親切に対応、介助してくれるし、新入社員になる僕でも利用できる料金だから、よさそう。

- 大学生：おじいちゃん、おばあちゃん。今度井の頭公園にでも行かない？
- おばあちゃん：行きたいけど、私たち膝が痛くてそうは歩けないんだよ。
- 大学生：安心して。三幸の介助タクシーがあるから大丈夫！丁寧に介助してくれるから、おじいちゃんとおばあちゃんでも安心だよ。

- おじいちゃん：おお、それはいいねえ。だったら行こうか。
- おばあちゃん：そうですねえ。ありがとね。
- 大学生：おじいちゃんおばあちゃん、こちらこそいつもありがとう！
- NA：大切な人への思いをお手伝いします。三幸タクシー。

設定

- 膝が悪く、なかなか外に出られないおじいちゃんとおばあちゃんがいる大学生が主人公。
- 以前から行きたがっていた井の頭公園に連れて行きたいが、就職が決まったばかりでありあまりお金もあまりない。

UNIRADIOの主な視聴層である大学生に共感してもらう設定。

CMの狙い

このCMでは、

- ①対応が丁寧で頼れる点
- ②地域に密着している点
- ③手頃な価格である点
- ④利用シーンの提案

主に上記4点を盛り込み、クライアントの更なるイメージアップや新規顧客の増加を図る。

CMの狙い・続き

- ターゲットを主なUNIラジオ視聴層である大学生（若者）に絞る。
- 価格の手頃さを伝える。
- ホームページへの誘導を狙う。
- 井の頭公園というフレーズを入れ、利用シーンや地域密着の点を意識。

1分間の間に様々なポイントを盛り込む！

反省と展望

- 全力UNIラジオ様、三幸タクシー様、双方のご協力で実現することができました。
- クライアントの要望に応えきれなかったことが反省点。収録時に60秒に収めるため、削った箇所が出たことなど。
- 先ほどのCM（昨年12月放送）ののち、今年1月には別なパターンのCMを収録し放送。今後もCM作成を続ける予定。

以上です。

**ご質問等ございましたら
お願いいたします。**

ご清聴ありがとうございました。